

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスあずき		
○保護者評価実施期間	2026年1月30日		～ 2026年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年1月30日		～ 2026年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性や発達段階に応じた個別支援を行っている。	個別支援計画に基づき、子どもの発達状況や興味関心に合わせた支援内容を職員間で共有しながら実施している。	職員研修やケース会議を継続し、支援の質の向上を図る。
2	保護者との連携を大切にし、日々の様子を共有している。	送迎時や連絡帳を通じて子どもの様子を丁寧に伝え、保護者からの相談にも対応している。	保護者との面談や情報共有の機会を設け、より安心して利用できる環境づくりを行う。
3	子どもが安心して過ごせる環境づくりに努めている。	安全管理や環境整備を行い、子どもが落ち着いて活動できる環境づくりを行っている。	定期的な環境の見直しや安全管理を行い、より安心して利用できる環境を維持していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動内容のさらなる充実が必要である。	子どもの発達状況や興味関心が多様であるため。	新しい活動内容の検討や職員間での情報共有を行い、活動の幅を広げる。
2	保護者同士の交流が少ない。	保護者の就労状況などにより久留生の機会を設けることが難しい。	保護者参加型の行事や交流の機会について検討する。
3	地域との連携が十分でない。	地域との関係機関との情報共有の機会が少ない。	地域の関係機関との連携を深め、情報交換の機会を増やしていく。